

2026 FIRST-HALF

CLINICAL QUALITY REPORT

大腸内視鏡診療の質を、 数字で確かめ、次の診療へ。

2026年1月から6月までの314件を記録・検証し、診療品質を可視化しました。

314

大腸内視鏡検査

80.6%

PDR

61.1%

ADR

11.1%

SSLDR

PUBLIC REPORT

安心してご覧いただくために

個人が特定されないよう十分に配慮し、診療データを集計・解析したホームページ公開用レポートです。

HALF-YEAR SUMMARY

半期の診療を、ひと目で。

検査数、検出指標、治療実績、病理結果を同じ定義で月次確認しています。

大腸内視鏡検査

314 件

切除病変

431 病変

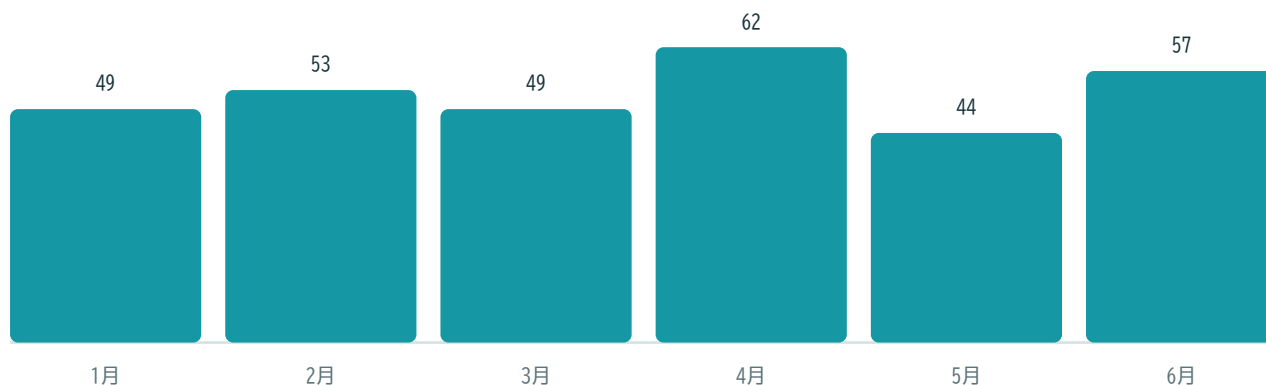
MAP

1.04 病変/検査

Validation

314/314 完了

1 月別検査件数



数字の読み方

単月の上下だけで、診療の良し悪しを判断しません。

検査を受ける方の背景や検査目的により数値は変動します。半期の推移とデータの完全性を確認しながら、継続的な品質改善に活用しています。

DETECTION QUALITY

見つける力を、複数の指標で。

検出率は全大腸内視鏡検査を分母とした粗率です。

PDR

80.6%

ポリープ陽性検査

ADR

61.1%

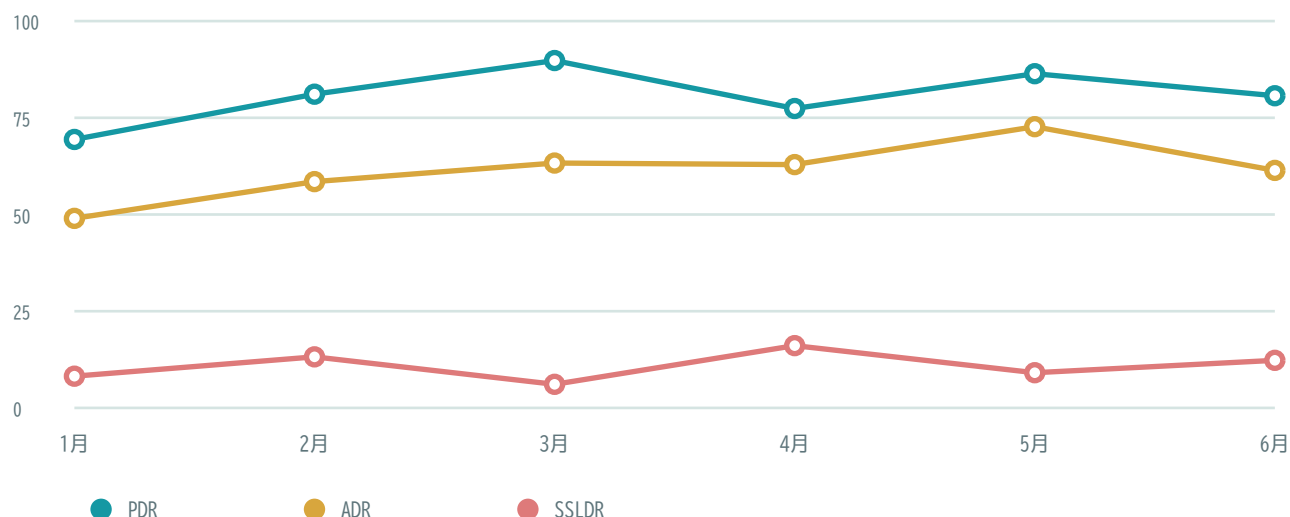
通常型腺腫陽性検査

SSLDR

11.1%

鋸歯状病変陽性検査

2 月別推移 (%)



指標の意味

PDR	ポリープや腫瘍性病変が見つかった検査の割合
ADR	将来がんになる可能性のある通常型腺腫が見つかった検査の割合
SSLDR	見落としやすい鋸歯状病変が見つかった検査の割合
MAP	検査1件あたりに見つかった通常型腺腫の平均病変数

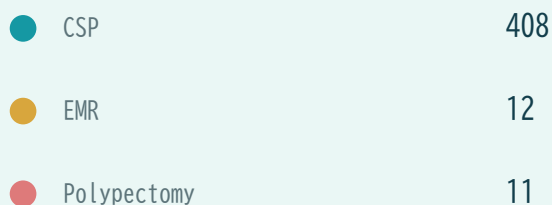
THERAPEUTIC OUTCOMES

見つけた病変を、適切な治療へ。

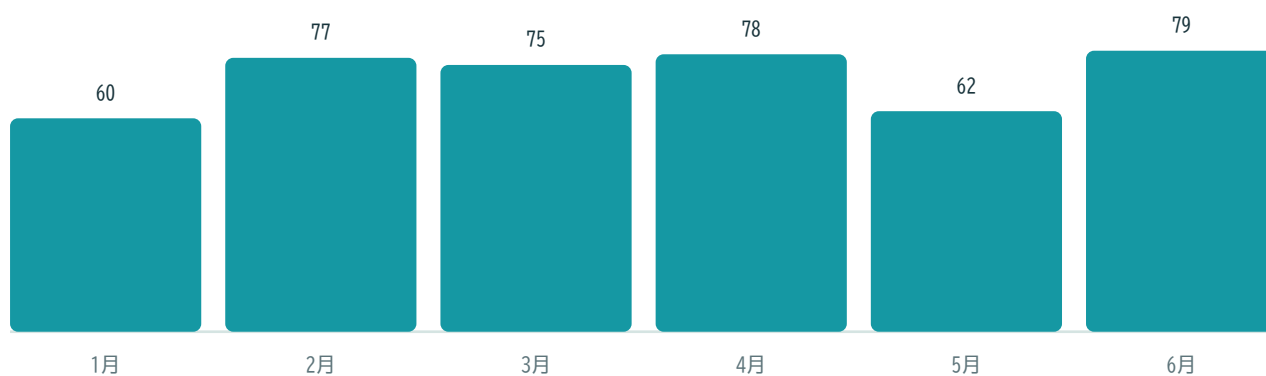
切除病変はCSP、EMR、Polypectomyの合計です。生検は含みません。

431

切除病変



3 月別切除病変数



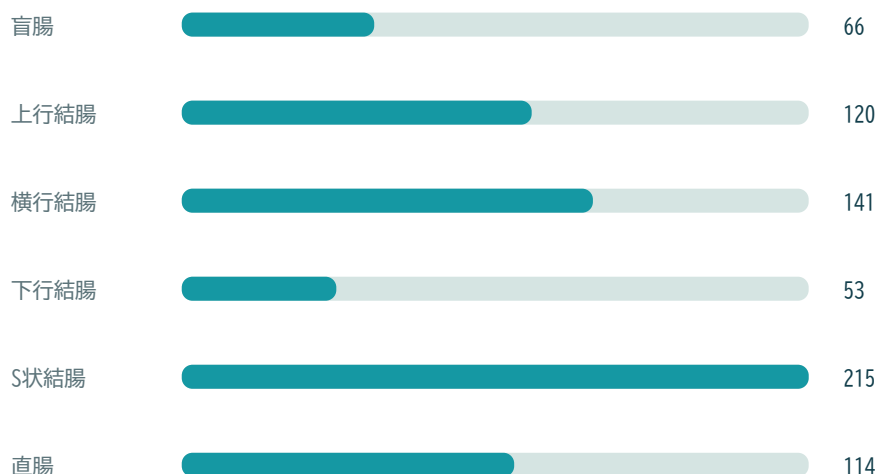
全CS当たり1.37病変、切除検査当たり1.88病変。手技が明示されない病変は推定計上せず、記録に基づいて集計しています。

WHERE & WHAT

病変の部位と、病理の集計。

症例ごとの記載ではなく、半期全体の傾向として示しています。

4 病変関連記載が登場した部位



部位記載を抽出できた241検査の部分解析です。数値はポリープの実個数ではなく、各部位が病変関連記載に登場した回数です。



5 病理・腫瘍の集計

High Grade component

22

SSA/P

47

早期癌 (pTis)

7 病変

進行大腸癌

2 病変

病理カウントは、複数病変を含む検体や計数階層の違いにより、内視鏡的病変数と一致しない場合があります。

DATA INTEGRITY

数字を誠実に扱うための、公開方針。

できることだけでなく、現時点で判断できないことも明確に示します。

VALIDATED

314

 / 314件

全件の整合性確認を完了

01 病理データ 1月と2月から6月では構造化の粒度が異なります。

02 光学診断 明示記載例のみを対象とする部分解析です。

03 安全性 未記載を「合併症なし」として扱っていません。

04 Withdrawal Time 一貫した前向き記録がなく、算出・推定していません。

05 月別変動 増減だけから因果関係や改善・悪化を推論していません。

安心してご覧いただくために

個人が特定されないよう十分に配慮し、診療データを集計・解析しています。公開資料では、患者さん一人ひとりではなく、半期全体の診療品質をお伝えします。

MONTH BY MONTH

月別指標を、同じ定義で確認。

PDR・ADR・SSLDRは%、MAPIは病変/検査です。

月	CS	PDR	ADR	SSLDR	MAPI	CSP	EMR	Polyp.	切除
1月	49	69.4	49.0	8.2	0.98	56	1	3	60
2月	53	81.1	58.5	13.2	0.92	71	3	3	77
3月	49	89.8	63.3	6.1	1.16	71	2	2	75
4月	62	77.4	62.9	16.1	1.06	78	0	0	78
5月	44	86.4	72.7	9.1	1.14	59	2	1	62
6月	57	80.7	61.4	12.3	1.00	73	4	2	79
累計	314	80.6	61.1	11.1	1.04	408	12	11	431

6 病理集計の月別推移

月	High Grade	SSA/P	TSA	pTis	進行癌
1月	4	6	3	0	0
2月	2	7	0	1	1
3月	3	3	1	0	0
4月	7	18	0	3	1
5月	3	4	0	1	0
6月	3	9	0	2	0
累計	22	47	4	7	2

検出指標は適応別の症例構成を調整していない粗率です。月別の増減のみから診療の改善・悪化を判断することはできません。

HOW TO READ

指標の定義と、次の改善へ。

同じ定義で記録し、振り返り、次の診療につなげます。

PDR

ポリープ陽性検査 / 全CS検査。本文の明示記載・治療・生検を用いた粗率。

ADR

通常型腺腫陽性検査 / 全CS検査。病理構造化値による粗率。

SSLDR

SSA/PまたはTSA陽性検査 / 全CS検査。病理構造化値による粗率。

MAP

通常型腺腫病変数 / 全CS検査。

切除病変

CSP + EMR + Polypectomy。Biopsyは除外。

病理カウント

最終病理の病変 / 検体分類。内視鏡病変数とは別階層。

Withdrawal Time

一貫した前向き記録がなく、半期集計は算出していません。

CONTINUOUS QUALITY IMPROVEMENT

一件一件の診療を記録し、 振り返り、次の診療へつなげる。

地域の皆さまに安心して大腸内視鏡検査を受けていただけるよう、診療品質の可視化と改善を続けます。